

安全セミナー In 大阪

インターロック装置と安全制御システム ～ISO13849-1、ISO14119などに基づく～

安全制御システムにおいては、ISO13849-1に従ったパフォーマンスレベル(PL)、およびISO14119に従ったインターロック装置による評価が、本格的に求められるようになりました。また、ISO13849-1は2015年版が、ISO14119では2013年版が新規に発行されています。この講座では新規に発行された規格を視野に入れながら解説を行うと共に、安全制御システムの構築を基礎から解説致します。また代表的なインターロックシステムに関して、PL計算を行い制御によるリスク低減方策を学んで頂きます。

この講座は、厚生労働省発行(基安発0145第3号)の『設計技術者、生産管理技術者に対する機械安全教育について』の内、設計技術者(電気・制御設計者)に対する「4. 機械の設計・製造段階のリスクアセスメントとリスク低減 (5)制御システムの安全関連部」の内容に有効となっています。従って、上記カリキュラムを実施される方や制御安全を学ばれる方にも適した内容となっています。

受講対象

- ・厚生労働省の通達(基安発0145第3号)の教育カリキュラムの導入を検討されている方
- ・産業機械メーカーの方
- ・機器輸出関連事業に従事されている方
- ・最新の制御システムで工場安全化を検討されている方
- ・安全システムに興味がある方

日時

2019年 **2月21日**(木)
受付開始 13:00
講習 13:30 ~ 17:00

定員

30名
※定員になり次第×切らせて頂きます。

費用

3,000円(税込)
(当日、受付にて現金をお支払い下さい。
領収書を発行致します)

講師

IDEC 国際標準化知財推進センター
セーフティリードアセッサ有資格者

お申し込み

IDECのホームページよりお申し込み下さい。
<http://jp.idec.com/ja/support/seminar>

お問い合わせ先
IDEC株式会社 大阪営業所
TEL: 06-6398-3070

担当: 辻野(ツジノ)、北市(キタイチ)

セミナー内容

1. ISO13849-1:2006 「制御システムの安全関連部」の解説
2. ISO14119:2013 「ガードとインターロック装置」の解説
3. ISO/TR23849:2010のPL計算に対する考え方
4. 制御システムの代表的なパフォーマンスレベル(PL)の計算例

会場

IDEC本社/技術研究センター 2F ホールA

所在地 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 2-6-64



アクセス

- ※地下鉄御堂筋線「新大阪」駅4番出口より徒歩10分
- ※JR「新大阪」駅 北出口より、地下鉄御堂筋線「新大阪」4番出口
經由 徒歩約15分
- ※阪急宝塚線「三宮」駅 中央口より徒歩約8分